

令和7年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	日本風景街道「野町・弥生誘い街道」魅力発信事業	事業経緯	継続	実施体制	後援	担当所属	金沢支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域活性化・振興支援事業		事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

一般国道157号に接する金沢市野町・弥生地区は、全国147ルートが登録されている「日本風景街道」の一つであり、寺院群や茶屋街、広見など数多くの地域資源が存在する。しかし、発信力が弱く、観光客が一部施設(西茶屋街や忍者寺)に集中し地域全体の良さが伝わっていない現状を踏まえ、金沢のまち全体を博覧会場に見立て、まちの魅力を再発見し金沢を愛する心を育む「かなざわ・まち博」の一環として、地域の魅力を発信することを目的とする。

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

当該地域は、日本風景街道の取り組みや歴史的建造物等の保存活動に地域を挙げて取り組む土壌ができており、本事業によって、今後さらに地域の一体感の醸成やそれによる地域活動の活性化が期待できる。
平成18年の設立以来、PDCAサイクルによる主体的・継続的な取り組みを続けており、マップの更新・活用等を通じ、街道機能の多様化や地域資産の再認識など美しい道・まちづくりが促進される。

2. 事業実施体制

主催: 金沢城下 野町・弥生の街道筋を愛する会
後援: (一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

「まち全体が活きたパビリオン、まち全体が博覧会場」をテーマに、金沢の魅力を再発見してもらう参加型イベント「かなざわ・まち博2025」(7/25~8/24)と連携し、風景街道の資源開拓・発信を行う。

◆ 散歩学講座 「寺町寺院群の鐘を訪ねる」

日時: 令和7年8月23日(土)

プログラム:

- ・寺町寺院群で土曜日の鐘つき活動を長く継続する「野町鐘音愛好会」の活動を学び、藩政時代の「つかずの鐘」の逸話が残る高岸寺を巡り、寺院群にて鐘つきを体験
- ・まち博と連動したぶらりマップを活用

参加者: 20名



配布資料

「野町鐘音愛好会 沿革史」
 ・平成6年8月第1回「寺町サミット」(金沢)開催
 ・金沢市・福井県大野市・岐阜県岐阜市・新潟県上越市
 ・富山県高岡市・鳥取県松江市 (6市)
 12月 野町松下の寺院(3ヶ寺)で除夜の鐘撞き約200名の参加を受けて検討する。
 ・平成7年1月「野町鐘音愛好会」発足5ヶ寺
 ・平成8年7月 残したい音百選(環境省)「日本の音風景百選」に認定される

